

# 消防ヘリのホイスト救助時の 隊員の回転に関する課題と取組の紹介



協力先

防衛大学校

兵庫県消防学校

株式会社 赤尾

兵庫県消防防災航空隊

神戸市消防局航空機動隊

消防司令補 岩倉徹

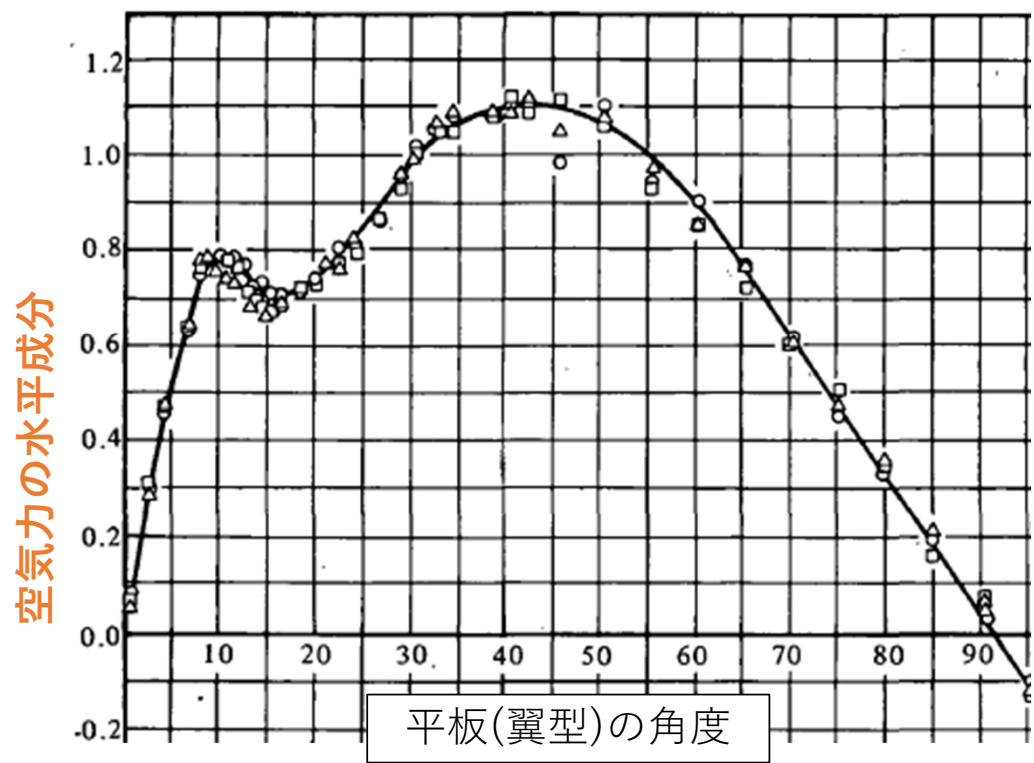
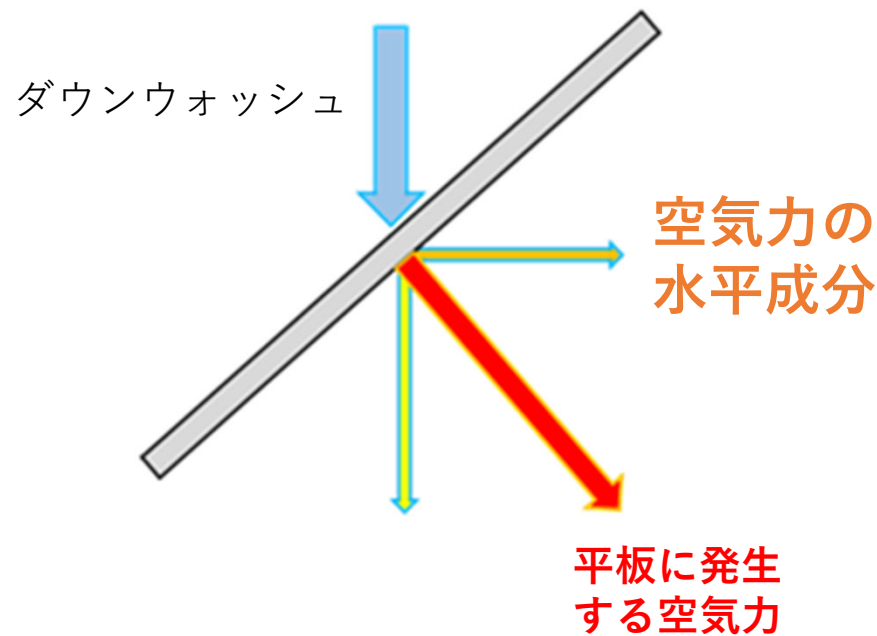
# 回転による活動障害

- 安全確認の欠如（樹木、電線、柵、降下点）
- 平衡感覚の欠如（隊員の転倒負傷）
- 要救助者の負担（症状悪化：頭蓋内圧上昇）
- 飛散物の発生（重大事故・航空機事故）



# 回転制御手技の確立に向けて

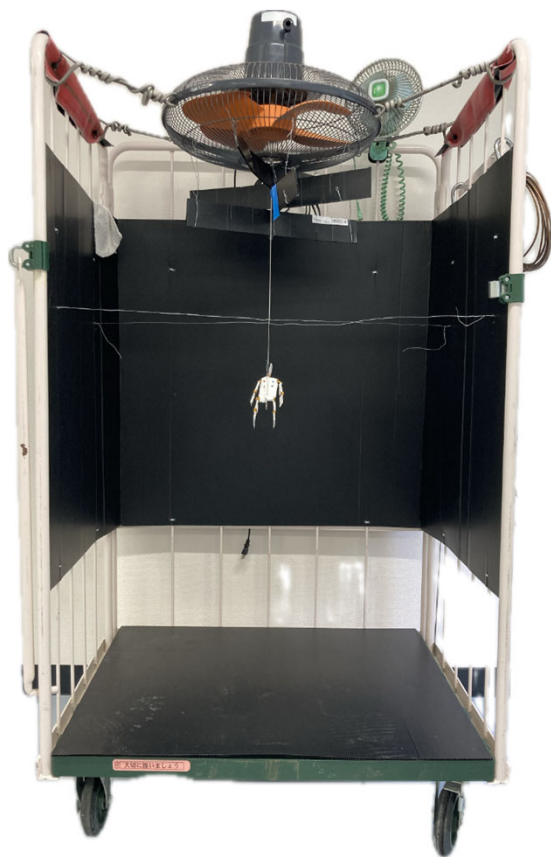
効率的な手の角度（協力先：防衛大学校）



Sheldahl and Kilmas, 1981

# 回転制御手技の確立に向けて

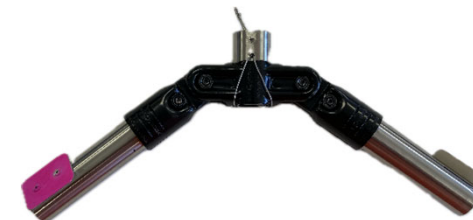
## 各種模型実験



## ワイヤー人形



## 腕型模型



## デッサン人形

\* 詳細は後ほど

協力先：防衛大学校



# 回転制御手技の確立に向けて

隊員による回転実験（協力先：兵庫県消防学校・(株)赤尾）



**NEO**  
**LEADER Fan**  
**EASY POWAIR**  
TECHNOLOGY



# 手技の確立（暫定）

## □時計回りの風受けの基本

首を左方向⇒右手⇒右胸傾け⇒右足の順番で時計回りの回転力が増幅する。

\*すべての動作を逆にすると反時計回りに回転する。



## □時計回りの風受けの応用

反時計回り時に使用する側の手足であっても出し方を工夫することで、時計回りに回転できる。



# 全ての航空救助隊の 安全運行のために

